

大会参加者（応援者）の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策として、下記の対策実施へのご協力をお願い致します。
大会参加については自己責任となりますので十分にご注意ください。

【入館について】

大会開催に際し、入館人数を極力減らしたいと思っておりますので、何卒ご協力のほど宜しくお願い致します。

・選手1人に対し、1名の保護者（送迎関係者）のみ入館を認めます。（監督・代表者は除く）

（参加人数＝入館できる人数ではないのでご注意ください。あくまでも参加選手の保護者（送迎関係者）が1名のみで宜しく申し上げます。）

※各チーム代表者は入館する選手と保護者のチェックリスト名簿のご提出をお願い致します。

・入館時に体育館入り口で検温致します。しかし、まず朝ご自宅での検温を必ず行って、熱が無いことをご確認の上ご来場ください。

※公益財団法人日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドラインより引用

（1）別紙1のチェックリストに該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（下記の項目）

- 1) 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）はないか？
- 2) 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、だるさ、息苦しさはないか？
- 3) 嗅覚や味覚の異常、体が重く感じる、疲れやすい等の症状はないか？
- 4) 新型コロナウイルス感染症“陽性”と判断された者との濃厚接触はないか？
- 5) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないか？
- 6) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該が移住者との濃厚接触はないか？

（2）マスクの持参・着用

競技を行っていない時、会話をするときにはマスクを着用する

（3）手洗い、アルコール等による手指消毒等による日常の感染症予防の実施

（4）他の参加者、大会関係者等との距離の確保（最低でも1m）

（5）大きな声での会話や応援（声援）の禁止し、席を移動しての応援をしない

（6）水分補給のためのボトルをコートサイドに持ってくるときは各自のバッグ等に収容する

（7）ラケット・タオル等の共用はしない

（8）試合開始直前・終了直後に手指の消毒を必ず行う

（9）プレーヤー同士のハイタッチ等は極力行わない

（10）試合が終了するごとに、試合を担当した審判等がコートの椅子、得点板の消毒を行う

（11）各学校の部顧問、チームの代表は以下のものを大会運営に提出すること

①県協会社会人連盟作成の「R2大会等 開催・実施時の感染防止対策チェックリスト（別紙1）」

・試合参加者全員分

・大会当日に来場する応援者（保護者）**（大会当日の朝）**

※ 試合申込書より、県協会が事前に作成した選手名簿と照し合わせチェックを行い、厳重に管理します。

（12）日本バドミントン協会作成の「当日に関する確認事項（選手向け）」にて感染防止に努めること

※日本バドミントン協会作成の確認事項については、事前にメールにて送り、大会までに全選手に周知しておくこと。当日にも案内と書面にて感染防止の努めを促す。

（13）試合・役割（敗者審判等）が終了したら、観戦や応援をせず、速やかに帰宅する

（14）参加者（選手・保護者）把握のため、名簿へ関係事項について記載する

（15）感染防止のために主催者側が決めた措置の遵守、主催者の指示に従う